

標準施工要領書

空調用スパイラルダクト

「フジスパイラー」

| | |
|----|------------|
| 作成 | 2010年3月23日 |
| 改訂 | 2018年4月2日 |



フジモリ産業株式会社

空調用スパイラルダクト

フジスパイラー共通(亜鉛、塩ビ、ステン、ガルバ)

1-1.

使用・保管
注意事項

- 運搬・揚重時及び保管時には、下積みになったフジスパイラーが変形を起さない様に注意して下さい。
- 雨水等が当たらないように、シート等で十分養生を行って下さい。

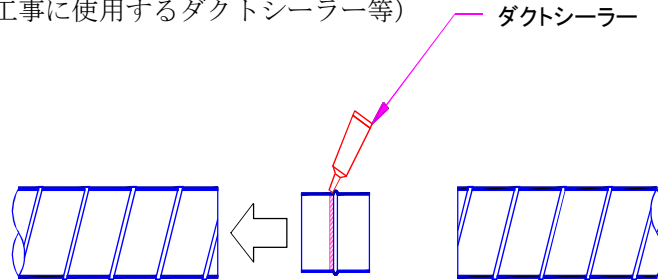
1-2.

施工方法

○ 接続方式

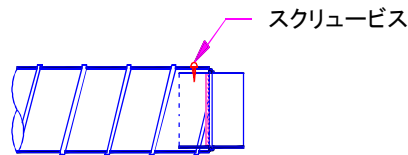
1. 鋼板製ジョイント（ニップル）にコーキング材を塗布する。

（ダクト工事に使用するダクトシーラー等）



2. 鋼板製ジョイントの片端をフジスパイラーの内側に差込み、スクリーブスにて固定する。スクリーブスはダクト材質と同等の材質を推奨します。

（円周上にダクト真下をはずして、3～5箇所ビス止めする）

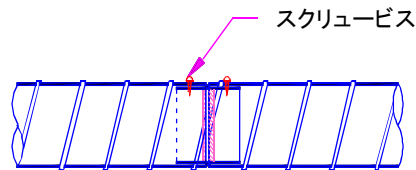


(参考)

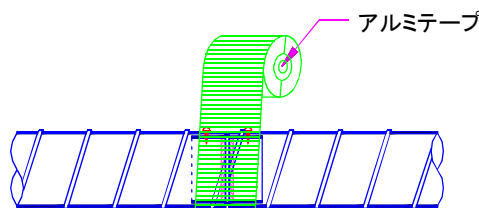
| ダクト材質 | ビス材質 |
|-------|------|
| 亜鉛 | 亜鉛 |
| 塩ビ | SUS |
| ステン | SUS |
| ガルバ | SUS |

3. 片方のフジスパイラーを差込み、鋼板面までスクリーブスにて固定する。

（円周上にダクト真下をはずして、3～5箇所ビス止めする）



4. 接続部は、アルミテープを二重、三重巻きに養生する。（漏風防止）



○ 吊り込み、現場加工方法

1. 吊り込み

スパイラル管用タンバック付吊りバンド等を使用してください。

2. 現場切断加工

現場における切断等の加工は、従来使用されている高速丸鋸カッターが使用できます。